## 会 議 録 (要 旨)

会 議 名	第4回武蔵村山市市民協働推進会議				
開催日時	平成22年9月22日(水)午後7時~9時				
開催場所	ボランティアセンター会議室				
出席者及び欠席者	1				
報告事項	(1) 平成22年度第3回武蔵村山市市民協働推進会議の会議録について (2) その他				
議題	(1) 市民と行政の意識改革の推進等について (2) その他				
結 (決定した方針、残さ れた問題点、保留事項 等を記載する。)	<ul><li>(1) 今回の会議の内容を踏まえたうえで、次回の会議までに活動を行う。</li><li>(2) 第5回会議は12月15日で決定。</li></ul>				
審 議 経 順	報告事項 (1) 第3回武蔵村山市市民協働推進会議について ● 9月29日(水)までに修正等の連絡をされたい。 (2) その他 ○ 「武蔵村山NPOネットワーク」の活動について報告。  議題 (1) 市民と行政の意識改革の推進等について ● 次第について説明。 □ NPOネットワーク会議で話し合われたことについて、NPOネットワーク委員から報告願いたい。 ○ 前回の会議でタウンミーティングの目的や、具体的な実施案について話し合ったことを受け、「市民版タウンミーティング」の実施について内容を詰めた。  NPOネットワークとしての活動はデエダラまつりの関係で11月からの活動を予定している。 □ NPOまつりについてはどのような進展があったのか。 ○ 25日に説明会を行う予定である。活動をより円滑にするためにも、NPOネットワークの法人化が求められる。 ○ そのためには地域での実績が必要ではないか。 □ 市民版タウンミーティングについてはどのような進捗状況となっているか。 ○ 自分から動けない人にいかにタウンミーティングに参加していただくかが問題である。 ○ 自治会でも、自分から動けないことの問題が挙がるのか。 ○ 防災等の関係で問題にされている。また、その家族が外出を拒むパターンもある。 ○ 自治会を頼りにするのではなく、特売市場などの何らかのイベントを実施することで外へ出てきていただくのはどうか。				

	○ 緑が丘団地においては、ふれあいセンター等にて催しを行うのが トレのでは
	よいのでは。
	□ そのような市場で地場産の野菜などを売ってはどうか。立川市の
	団地ではNPO法人によるコミュニティレストランを活用し、工夫
	している。
	○ そのような観点から考えても、まちづくりは村山団地から始まる
	と考えてもよいのではないか。
	○ NPOネットワークで協働事業を行う作業所を作ってはどうか。
	○ 商業と農業を営む方をそれぞれ誘い、自治会としてのまとまりを
	もたせることも重要である。
	○ 今後は、まいど宅配の活躍にも期待できる。
	○ 自治会として市場を開催する場合は月に2回ぐらいのペースでや
	るべきでは、
	□ そのような場面で年配の方が若い人に遊びを教えることなどもで
	きるのでは。実施する本人が楽しむことが何より重要である。
	○ 市場の事業については市がかかわるのか。 □ ##\\#T_のもいるよう。
	□ 基本は市民の方にかかわっていただく。そしてチェックを市が行
	うシステムが望ましい。
	○ 市の介入によって全く違うものになってしまうのは避けたい。市
	民が市民のために行うことに意味があると思われる。
	● 市としても、市民の方に意見を出していただくことは大事なこと
	であり、まとめることでより平易な形で意見を出していただきた
	٧٠°
	○ これからタウンミーティングを行うにあたり、何らかのインセン
	ティブも必要であると思われる。たとえば地方の集落では、血圧を
	測る等といった医療行為を行うと同時に意見をうかがっている。た
	だ人を集めたり適所にうかがうだけでなく、何らかの工夫を考える
	必要がある。
	□ NPOネットワークの方は今回の会議の議論を踏まえたうえで次
	回の会議までに活動を行い、報告していただくこととする。
	(0) 7 0 lb
	(2) その他
	● 次第4ページに基づき説明。
	<b>☑</b> 公 開 傍聴者:0 <u>人</u>
A = # 6 1 = =	□一部公開
会議の公開・	□非 公 開

会議の公開・非 公開の別	☑公 開 □一部公開 □非 公 開 ※一部公開又は非公開とした理由 〔	傍聴者:		0 人
会議録の開示・ 非 開 示 の 別	☑開 示 □一部開示(根拠法令等: □非 開 示(根拠法令等:			)
庶務担当課	市民生活部 地域振興課	(内線: 224	)	

(日本工業規格A列4番)